

桃三 校内研究便り

平成30年7月20日
桃井第三小学校 研究部

昨年度に引き続き、今年度も体育科の研究を進めていきます。新学習指導要領の移行措置スタートの年であり、体育科における授業改善、体育的活動の充実や食育、保健とのかかわりを含め、健康教育を推進していきたいと考えています。また、ICTを活用した学習や研究も継続していきます。

＜研究主題＞ 「かしこい体 たくましい心」を育む指導法の工夫

☆過去2年間の研究から、具体的な児童の姿を以下のように考えてきました。

- 「かしこい体」とは「考えて運動に取り組める子」
(知識及び技能、思考力、判断力、表現力等)

低学年：あれこれ試しながらいろいろな動きができる子。

中学年：得た知識を活用し、運動する子。

運動の完成形をイメージして取り組む子。

高学年：試行錯誤しながら様々な運動に取り組み、自分の思い通りに体を動かせる子。

できた動きやできない動きの理由を考える子。

- 「たくましい心」とは「粘り強く生活や運動に取り組める子」
(学びに向かう力、人間性等)

低学年：明るく楽しくすすんで運動遊びに取り組む子。

自分を知り、変化や違いを受け入れられる子。

中学年：どんなことにも前向きに取り組むことができる子。

仲間と励まし合って運動をしたり、用具の準備や片付けを友達と一緒にしたりする子。

高学年：課題の達成に向かって最後までやり遂げる子。

どのようにしたら体力や技能が高まるか理解する子。